

9 財務

1 はじめに

本法人は、平成23年4月1日に地方独立行政法人法に基づく公立大学法人となり、今回、第二期目の決算を迎え財務諸表を作成しました。

公立大学法人の財務諸表は、企業会計原則を基本としながらも、主たる業務内容が教育・研究であり、利益の獲得を目的としないなどの特殊性を考慮した「地方独立行政法人会計基準」に基づき作成されるもので、本法人の財政状態や運営状況を示したものです。

2 貸借対照表

貸借対照表は、平成25年3月31日現在の、全ての財産（資産、負債・純資産）の状況を表示したものです。

（資産の部）

資産の総額は、72億8千8百万円です。

うち、土地・建物等の固定資産が65億8千5百万円で資産全体の90.4%を占めています。また、高知県から出資または継承により取得した財産は、64億6千6百万円で総資産の88.7%となっています。

（負債の部）

負債の総額は、9億8千9百万円です。

うち、固定負債が7億1千9百万円で、負債全体の72.4%を占めますが、固定負債の99.5%は公立大学法人特有の会計処理による資産見返負債となっています。

資産見返負債は、特定の財源で償却資産を取得した場合に、減価償却処理による損益への影響を排除することを目的とし負債に計上するもので、支払義務のない会計上の負債です。

流動負債2億7千万円のうち、主なものは、未払金2億2千3百万円で、そのうち退職金等の人件費が8千3百万円となっています。

（純資産の部）

純資産の総額は、62億9千8百万円です。

うち、資本金（高知県からの出資金）が61億6千7百万円、資本剰余金が△2億3千8百万円、利益剰余金が4億3千3百万円となっています。

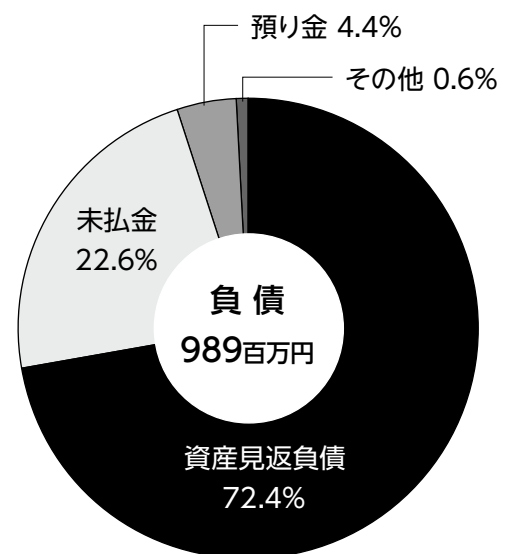
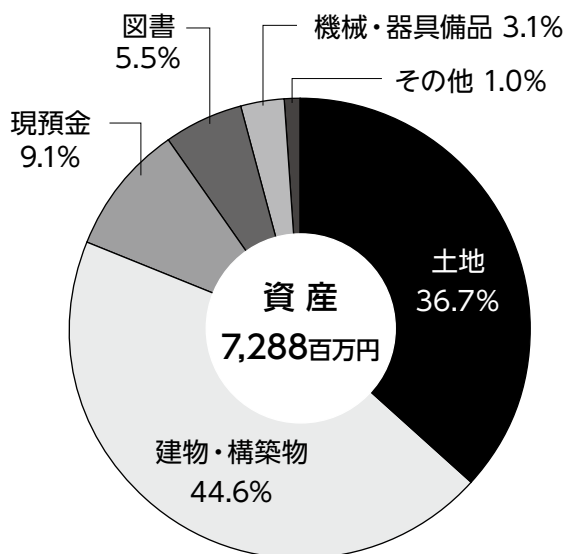
資本剰余金は、高知県から継承した未償却資産6百万円と、出資された建物の損益外減価償却累計額3億3千万円及び損益外減損損失累計額5百万との差額となります。

貸借対照表の概要

(単位:百万円)

資産の部	固定資産	有形固定資産	土地	2,674	負債の部	固定資産	資産見返負債	716
			建物	3,193			長期リース債務	3
			構築物	56			小計	719
			機械装置	51		流動負債	未払金	223
			工具器具備品	176			前受金等	1
			図書	398			預り金	43
			車両運搬具	0			その他	1
			美術品・収蔵品	6			小計	270
			小計	6,558		合計③	989	
	無形固定資産	26	純資産の部	資本金	6,167			
	投資その他の資産	1		資本剰余金	△ 301			
	合計①	6,585		利益剰余金	433			
	現金及び預金	663		合計④	6,298			
	流動資産	その他の流動資産	36					
		合計②	700					
資産合計①+②		7,288	負債純資産合計③+④			7,288		

※百万円未満切り捨て



3 損益計算書

損益計算書は、当期（平成24年4月1日から平成25年3月31日）に発生した法人のすべての費用とそれに対応する収益、並びに収益から費用を差引いた利益を表示し、法人の運営状況や収益構造を表示したものです。

（経常費用）

経常費用の総額は、23億7千2百万円です。

うち、業務費が22億2千1百万円、一般管理費が1億5千万円です。

業務費の内訳は、教育経費が3億3千3百万円、研究経費が1億5千7百万円、教育研究支援経費が4千6百万円、人件費が16億7千2百万円となっています。なお、人件費が経常費用に占める割合は、70.5%となっています。

（経常収益）

経常収益の総額は、26億6百万円です。

うち、高知県から交付を受けた運営費交付金の収益が15億1千3百万円、授業料・入学金・検定料等の収益が8億2百万円、受託研究・事業等の外部資金による収益が8千7百万円、資産見返負債戻入が8千3百万円、施設使用料や科学研究費補助金の間接経費等の雑益が1億2千万円となっています。

資産見返負債戻入は、公立大学法人特有の会計処理によるもので、減価償却処理による費用発生の都度、資産見返負債を取崩して収益化する際に発生する会計上の収益です。

（経常利益）

経常収益から経常費用を差し引いた経常利益は、2億3千4百万円です。

（臨時損益）

臨時利益は、3百万円です。

これは、永国寺キャンパスでの火災による受取保険金です。

（当期総利益）

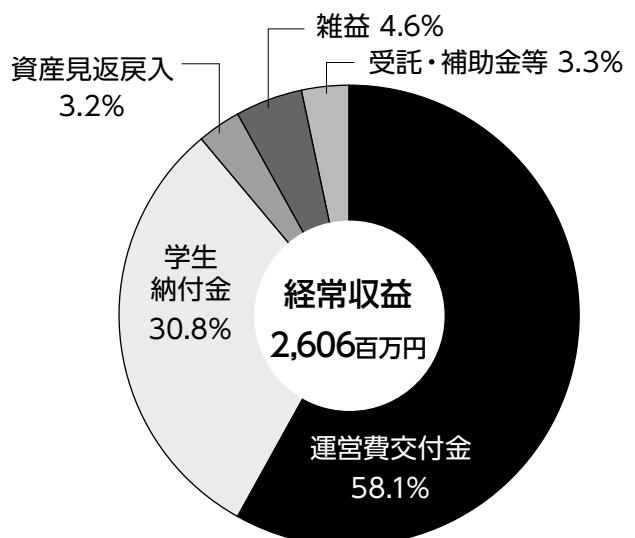
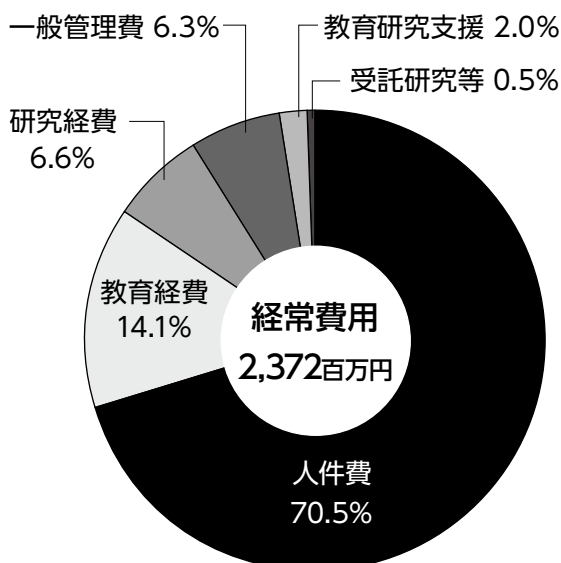
経常利益に、臨時利益を加算した平成24年度の当期総利益は、2億3千8百万となりました。これは貸借対照表の利益剰余金と一致しています。

損益計算書の概要

(単位:百万円)

経 常 費 用	業 務 費	教員経費	333	経 常 収 益	運営費交付金収益	1,513
		研究経費	157		授業料収益	700
		教育研究支援経費	46		入学料収益	77
		受託研究費等	4		検定料収益	26
		受託事業費	7		受託研究等収益	4
		役員人件費	19		受託事業等収益	7
		教員人件費	1,281		寄附金収益	1
		職員人件費	371		補助金等収益	74
		合 計	2,221		資産見返負債戻入	83
	一般管理費	150	その他		121	
合 計 ①	2,372	合 計 ⑦	2,606			
経常利益 ② (⑦-①)			234			
臨時 損失	その他臨時損失			臨時 利益	受取保険金	4
	合 計 ③				物品受贈益等	
					合 計⑧	4
臨時利益-臨時損失 ④ (⑧-③)			3			
費用合計 ⑤ (①+③)			2,372	収益合計 ⑨ (⑦+⑧)		2,610
当期総利益 ⑥ (⑨-⑤)			238			

※百万円未満切り捨て



4 その他の主要諸表

① キャッシュ・フロー計算書

通常の事業活動により生じた資金の流れを示す業務活動によるキャッシュ・フローの収支差額2億9千7百万円から、投資活動によるキャッシュ・フローで表示される設備投資等により生じた支出合計7千9百万円を減算すると、当期の資金増加額は2億1千8百万円となり、前期繰越額と併せた期末残高は6億6千3百万円となります。

キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:百万円)

I	業務活動によるキャッシュ・フロー	297
	原材料、商品又はサービスの購入による支出	△ 418
	人件費支出	△ 1,747
	その他支出	△ 138
	運営費交付金収入	1,561
	学生納付金収入	777
	受託・補助金・寄附金収入	120
	その他収入	140
II	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 79
III	財務活動によるキャッシュ・フロー	0
IV	資金増加額	217
V	資金期首残高	445
VI	資金期末残高	663

※百万円未満切り捨て

② 利益の処分に関する書類

利益の処分に関する書類は、損益計算上の利益の処分を明らかにしたものです。

利益の処分に関する書類（案）の概要

(単位:百万円)

I	当期末処分利益	238
	当期総利益	238
II	利益処分数額	238
	積立金	0
	目的積立金	238

※百万円未満切り捨て

③ 行政サービス実施コスト計算書

行政サービス実施コスト計算書は、公立大学法人の運営上のコストのうち、県（住民）が負担している全コストを明らかにしたものです。

行政サービス実施コスト計算書の概要

(単位:百万円)

I	業務費用	1,530
	(1) 損益計算書上の費用	2,372
	(2) 自己収入等	△ 841
II	損益外減価償却相当額	142
III	損益外減損損失相当額	5
IV	引当外賞与増加見積額	△ 2
V	引当外退職給付増加見積額	△ 10
VI	機会費用	170
VII	行政サービス実施コスト	1,837

※百万円未満切り捨て

【平成24年度 科学研究費受託件数】

	研究種目名	状況	文化学部	看護学部	社会福祉学部	健康栄養学部	生活科学部	計
新規件数	基盤研究（B）（一般）	応募数	0	3	0	0	0	3
		採択数	0	1	0	0	0	1
		採択率	—	33.3%	—	—	—	33.3%
	基盤研究（C）（一般）	応募数	7	9	3	1	5	25
		採択数	1	2	1	0	2	6
		採択率	14.3%	22.2%	33.3%	0.0%	40.0%	24.0%
	挑戦的萌芽研究	応募数	1	0	3	5	1	10
		採択数	0	0	0	1	0	1
		採択率	0.0%	—	0.0%	20.0%	0.0%	10.0%
	若手研究（B）	応募数	4	6	5	4	0	19
		採択数	3	3	1	0	0	7
		採択率	75.0%	50.0%	20.0%	0.0%	—	36.8%
	研究成果公開促進費	応募数	1	0	0	0	0	1
		採択数	0	0	0	0	0	0
		採択率	0.0%	—	—	—	—	0.0%
研究活動スタート支援	応募数	0	5	0	0	0	5	
	採択数	0	2	0	0	0	2	
	採択率	—	40.0%	—	—	—	40.0%	
合計	応募数	12	23	11	10	6	63	
	採択数	4	8	2	1	2	17	
	採択率	33.3%	34.8%	18.2%	10.0%	33.3%	27.0%	
継続件数			2	25	8	0	0	35
合計件数			6	33	10	1	2	52

(2) 【中国・四国高度がんプロ養成基盤プログラム】

●事業目的と平成24年度の活動

中国・四国がんプロ養成基盤プログラムは、中国・四国地方の全域にわたる大学院、がんセンター、がん診療連携拠点病院が参加する多職種の高齢がん専門医療人養成の教育プログラムである。高度な専門知識に加え、チーム医療・リサーチマインドを身につけた全人的高齢がん専門医療人が多数輩出されることにより、中国・四国地域におけるがん治療の均てん化、標準化が実現され、各大学、地域における臨床研究や橋渡し研究の活性化を目指している。

岡山大学は主幹校として事務局を置き、事業全体の推進及び統括を行う。各大学（10大学）は専門性を活かし、各種WGの幹事校として他大学と連携してカリキュラムを編成し、実施する。

高知県立大学大学院は、がん高度実践看護師WGの幹事校として事業に取り組んでおり、他の4大学院と連携してインテンシブコースⅡとして、がん患者の治療・療養・生活過程を支える高度な看護実践の展開をテーマとする講演会の開催などを行った。また、高知県立大学大学院では、38単位の高度実践看護師教育課程への移行を行い、カリキュラムを強化するとともに、チーム医療における高度実践看護師の役割開発を目指してセミナーや学習会を実施した。さらにインテンシブコースⅠとして、平成24年度より在宅移行や在宅看取りに力を入れた教育コースを開講し、地域の看護職への教育活動を行った。各大学の名称と担当は次の通り。

- ・岡山大学(主幹校)・・・がん薬物療法、放射線治療、医学物理士
- ・愛媛大学・・・・・・・・・・がん薬物療法
- ・香川大学・・・・・・・・・・緩和療法
- ・川崎医科大学・・・・・・・・ファカルティ・ディベロプメント（FD）、がん治療生涯教育
- ・高知大学・・・・・・・・・・放射線治療、在宅がん医療
- ・高知県立大学・・・・・・・・がん高度実践看護師
- ・徳島大学・・・・・・・・・・がん専門薬剤師、がん専門栄養士
- ・徳島文理大学
- ・広島大学
- ・山口大学・・・・・・・・・・腫瘍外科、eラーニング

年度	担当教員			事業実施 期間	事業内容	交付金額 (千円)
	学 部	職 名	氏 名			
H24	看護学部	教 授	藤田 佐和	H24.4.1 } H25.3.31	<ul style="list-style-type: none"> ・がん看護インテンシブコースⅠ(在宅がん看護)の実施(1月～3月の15日間、11名修了) ・がん高度実践看護師WGインテンシブコースⅡ(講演会)の実施(2回) ・5大学院がん看護学合同セミナーの実施(2日間) ・がん高度実践看護師(APN)セミナーの実施(7回) ・チーム医療セミナーの実施(7回) ・がん診療連携拠点病院看護師を対象の学習会の実施(4回) ・大学院の広報活動・カリキュラムの策定 	9,723
		教 授	森下 利子			
		教 授	池田 光徳			

(3) 【博士課程教育リーディングプログラム：災害看護グローバルリーダー養成プログラム】

●事業目的

「博士課程教育リーディングプログラム」は、優秀な学生を俯瞰力と独創力を備え広く産学官にわたりグローバルに活躍するリーダーへと導くため、国内外の第一級の教員・学生を結集し、産・学・官の参画を得つつ、専門分野の枠を超えて博士課程前期・後期一貫した世界に通用する質の保証された学位プログラムを構築・展開する大学院教育の抜本的改革を支援し、最高学府に相応しい大学院の形成を推進する事業であり、文部科学省が実施しています。本学を責任大学として国公立5大学が共同でプログラムに申請を行い、平成24年度に採択を受け、プログラム責任大学である高知県立大学にプログラム管理センターを置き、プログラムの管理運営をとりまとめている。

本プログラムの目的は、他の近接学問と相互に関連・連携しつつ、学術の理論および応用について産学官を視野に入れた研究を行い、特に災害看護学に関してその深奥を極め、人間の安全保障の進展に寄与することである。また、その目標は、日本ならびに世界で求められている災害看護に関する多くの課題に的確に対応し解決できる高度な実践能力かつ研究能力を兼ね備え、国際的・学際的指導力を発揮するグローバルリーダーを養成することである。

本プログラムの特徴は、5大学院の蓄積してきた資源を共有し、各大学院研究科に共同災害看護学専攻という共同教育課程を設置し、「災害看護グローバルリーダー（DNGL）養成プログラム」を策定し、共同責任体制で一貫した教育を行いつつ、各大学院はそれぞれの特色をさらに強化していくこと、および国内外とのインターンシップの実施やモデル事業提案を義務づけることである。

●プログラム参画大学

- ・高知県立大学大学院（プログラム責任大学）
- ・兵庫県立大学大学院
- ・千葉大学大学院
- ・東京医科歯科大学大学院
- ・日本赤十字看護大学大学院

●プログラム事業期間

平成24年度から平成30年度までの7年間

●交付金額

平成24年度 106,940千円

年度	プログラム担当教員				事業内容	
	役職	所属	職名	氏名		
H24	プログラム責任 大学長	学長	学長	南 裕 子	・「共同教育課程5大学学長会議」「DNGLプログラム管理運営会議」「専攻設置準備委員会」を立ち上げ運営し、共同災害看護学専攻の設置に向けての準備を実施 ・5大学横断プロジェクトの立ち上げ・研究教育開発に関する活動を実施 ・共同施設「災害看護グローバルリーダー養成プログラム管理センター」を設置 ・学際的実験環境の整備 ・学際的研究教育環境・産官学連携教育環境の準備 ・研究インターンやインターシップ受け入れ先の準備 ・シミュレーション教育環境の整備とコンテンツの開発 ・遠隔会議環境の整備とLearning Management System導入の準備 ・国際的な連携体制の構築と学際的な教育研究の共同事業立ち上げの準備 ・被災地大学との連携による教育内容の開発 ・キックオフセミナー・国際セミナーの実施 ・災害看護学の普及のため、公開講座及びセミナーの実施	
	プログラム責任者	副学長	副学長	野嶋佐由美		
	プログラム担当者	看護学 研究科		教授		山田 覚
				教授		中野 綾美
				教授		藤田 佐和
				教授		竹崎久美子
				教授		池田 光徳
				特任 准教授		神原 咲子
				健康生活学 研究科		教授
		教授	長澤紀美子			

プログラム公式 Web サイト <http://www.dngl.jp/>

(4) 奨学寄附金受入状況 (※ 平成15年度から実施)

平成 15 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
1	-	学 長	青山 英康	4,500,000	本人	高知女子大学における教育研究の奨励
2	生活科学部	教 授	渡邊 文雄	500,000	マイクロアルジェコーポレーション(株)	円石藻利用についての基礎研究
3	社会福祉学 部	助教授	住友 雄資	590,000	(財) 三菱財団	精神障害者の地域生活支援に関する実証的調査研究
合 計		3件		5,590,000		

平成 16 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
1	-	学 長	青山 英康	17,000	本人	高知女子大学における教育研究の奨励
2	-	学 長	青山 英康	1,000,000	高知女子大学教職員組合	高知女子大学における教育研究の奨励
3	生活科学部	教 授	渡邊 文雄	500,000	マイクロアルジェコーポレーション(株)	円石藻利用についての基礎研究
4	生活科学部	教 授	佐藤 厚	300,000	有限会社 創友	ラットを用いた界面活性剤の皮膚炎症の実験
5	生活科学部	助 手	川口 順子	300,000	財団法人 石本記念デサントスポーツ科学振興財団	高齢者の快適で安全な生活支援のための色彩の役割について
6	社会福祉学 部	助教授	住友 雄資	210,000	(財) 三菱財団	精神障害者の地域生活支援に関する実証的調査研究
合 計		6件		2,327,000		

平成 17 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
実績なし						
合 計		0 件		0		

平成 18 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
実績なし						
合 計		0 件		0		

平成 19 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
実績なし						
合 計		0 件		0		

平成 20 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
1	生活科学部	教 授	佐藤 厚	500,000	井上石灰工業(株)	トマトの含有する機能性 についての研究
合計		1件		500,000		

平成 21 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
1	生活科学部	教 授	佐藤 厚	240,000	公益信託 高知新聞・高知放送 「生命(いのち)の基金」	高齢者の転倒防止に向 けた実態調査
2	生活科学部	教 授	川村 美笑 子	500,000	公益信託 高知新聞・高知放送 「生命(いのち)の基金」	「深層水由来新素材ミネ ラルを活用した高齢者向 け摂食・嚥下食の開発」 に関する研究
3	生活科学部	准教授	清水 扶美	250,000	日本農産 (株)	食育及びヨード卵の機能 性の検討
合計		1件		990,000		

平成 22 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
実績なし						
合計		0件		0		

平成 23 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
1	健康栄養 学 部	教 授	渡邊 浩幸	1,500,000	株式会社ファンケル	PSGなどの食品因子の 生物活性測定とその技 術移管
合計		1件		1,500,000		

平成 24 年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金 額	寄 附 者	研 究 題 目
1	看護学部	教 授	藤田 佐和	300,000	公益財団法人 日中医学協会	医学奨学生の研究に関 する費用の一部補填
2	看護学部	准教授	神原 咲子	300,000	財団法人福田記念医 療技術振興財団	ITの有効活用とバリアに なるもの
合計		2件		600,000		

(5) 受託研究費受入状況

(単位:円)

H17	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	生活科学部	教授	笠原 賀子	2,300,000	独立行政法人 国立健康・栄養研究所	食品摂取頻度・摂取量調査	平成17年4月28日～ 平成18年3月24日
2	生活科学部	教授	佐藤 厚	2,518,000	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	高知県地域研究開発促進拠点支援事業 題目:高齢者転倒予防のための 機器開発及びその製品化	平成17年7月1日～ 平成18年2月28日
合計			2件	4,818,000			

(単位:円)

H18	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	生活科学部	教授	笠原 賀子	2,300,000	独立行政法人 国立健康・栄養研究所	食品摂取頻度・摂取量調査	平成18年5月23日～ 平成19年3月23日
2	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	1,383,900	(株)ファンケル	「ケール由来植物性Ca飲料の臨床的有効性」に関する研究	平成19年3月26日～ 平成19年11月30日
3	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	5,367,850	国立大学法人 東京海洋大学	安全性の高いエトキシキン代替 抗酸化剤の探索と開発	平成18年11月7日～ 平成19年3月12日
4	生活科学部	教授	佐藤 厚	1,900,000	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	呼吸にシンクロした胸郭周径の リアルタイム測定機器の開発	平成18年10月13日～ 平成19年3月30日
合計			4件	10,951,750			

(単位:円)

H19	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	1,383,900	(株)ファンケル	「ケール由来植物性Ca飲料の臨床的有効性」に関する研究	平成19年3月26日～ 平成19年11月30日
2	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	5,913,000 (うち間接 613,000円)	国立大学法人 東京海洋大学	安全性の高いエトキシキン代替 抗酸化剤の探索と開発	平成19年5月31日～ 平成20年3月10日
3	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	2,000,000	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	平成19年度地域イノベーション創出 総合支援事業「シーズ発掘試験」 題目:「非結球アブラナ科葉菜類(ブ チペール)の出荷規格外及び廃棄 部位の有効利用を目指した機能的 食品素材の開発」	平成19年7月13日～ 平成20年3月31日
4	生活科学部	教授	川村美笑子	1,000,000	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	平成19年度地域イノベーション創出 総合支援事業「研究成果実用化検 討(FS)」 題目:室戸海洋深層水由来新素材ミ ネラルの特性を活用した高齢者向け ソフト食の開発	平成19年12月10日～ 平成20年3月31日
合計			4件	10,296,900			

(単位:円)

H20	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	3,450,000	(株)ファンケル	題目:発芽米由来ASGの糖・脂 質代謝異常及び老化に伴う代謝 障害の改善効果の検討	平成20年6月26日～ 平成21年7月31日
2	生活科学部	教授	川村美笑子	2,000,000 (うち間接 200,000)	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	クライアントの病状ステージに応じた 新しい血糖コントロール食品の開発	平成20年8月12日～ 平成21年3月31日
合計			2件	5,450,000			

(単位:円)

H21	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	生活科学部	教授	川村美笑子	2,000,000 (うち間接 330,000)	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	ストレスが惹起する疲労を予防 する食品の開発	平成21年7月27日～ 平成22年3月31日
2	看護学部	教授	野嶋佐由美	5,979,518	文部科学省高等教育局	看護系大学におけるモデル・コア・カ リキュラム導入に関する調査研究	平成21年8月10日～ 平成22年3月31日
合計			2件	7,979,518			

(単位:円)

H22	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	健康栄養学 部	教授	渡邊浩幸	3,000,000	株式会社ファンケル	慢性炎症反応が行動に及ぼす影 響の解明と改善方向の検索に関 する研究	平成22年5月6日～ 平成23年3月31日
2	看護学部	教授	野嶋佐由美	7,993,400	文部科学省	看護系大学におけるモデル・コアカ リキュラム導入に関する調査研究	平成22年4月1日～ 平成23年3月31日
合計			件	10,993,400			

(単位:円)

H23	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	健康栄養学 部	教授	渡邊浩幸	5,500,000	高知県	県産未利用有用植物の活用に向 けた農商工医連携基盤の構築と 事業化モデル	平成23年4月1日～ 平成24年3月31日
合計			件	5,500,000			

(単位:円)

H24	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	健康栄養学 部	教授	渡邊浩幸	4,419,807	高知県	県産未利用有用植物の活用に向 けた農商工医連携基盤の構築と 事業化モデル	平成24年4月1日～ 平成25年3月31日
合計			件	4,419,807			

(6) 受託事業費受入状況

(単位:円)

H24	代表教員			金額	委託者	業務名	期間
1	看護学部	教授	森下 安子	1,590,225	社団法人 吾川郡医師会	平成24年度退院移行支援 コンサルテーション業務	平成24年4月2日～ 平成25年3月31日
2	看護学部	教授	長戸 和子	697,000	高知県	看護教員継続研修委託業務	平成24年7月6日～ 平成25年1月31日
3	看護学部	教授	森下 安子	3,875,000	高知県	平成24年度高知県介護職員 喀痰吸引等研修	平成24年8月8日～ 平成25年3月31日
4	看護学部	教授	森下 安子	1,190,000	高知県	平成24年度地域医療(多職種連 携)フォーラム開催委託業務	平成24年7月31日～ 平成25年3月31日
合計			4件	7,352,225			

(7) その他受入状況

(単位:円)

H24	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	看護学部	准教授	神原 咲子	438,370	公益財団法人交通 エコロジー・モビリティ 財団	多文化共生社会の災害情報に対 するバリアフリーモデルの構築	平成24年7月10日～ 平成25年3月31日
合計			件	438,270			

6 学長特別粋助成事業の状況

【学長特別粋助成事業実績（平成24年度）】

(単位：千円)

	事業内容	助成費	備考
災害看護グローバル養成プログラム事業	プログラム管理センター運用経費	1,630	
小計		1,630	
入試管理システム	ソフトウェア（入試管理システム）	2,047	
	備品費（デスクトップパソコン）	128	
小計		2,175	
学生支援	業務委託費（学生生活及びニーズ調査）	786	
大学広報	印刷製本費（大学広報パンフレット作成）	504	
災害プロジェクト	旅費（公立大学学長会議特別シンポジウム「被災地支援や地域防災に果たす大学と学生の役割」への学生参加）	118	
国際交流	交際費（安徽省からの表敬訪問に伴う記念品）	10	
合計		5,223	